

Keep On Researching

2011年4月8日
発行
明石北高等学校
SSH推進部



御入学おめでとうございます

本校では昨年度から、文部科学省よりSSHの指定を受けて、さまざまな事業を展開しています。この通信ではその事業を紹介し、皆さんの活動を活性化するのが目的です。時々発行しますので、読んで、関心のある事業について、担当者に質問してください。もしくは、SSH推進部へ相談に来てください。

Q SSH とはどのようなものですか？

A スーパーサイエンスハイスクールの略です。科学技術立国である日本の将来を支えるために、国際舞台で活躍できる人材の育成を目的として、文部科学省が平成14年度からスタートさせました。現在、全国で125校が指定を受けています。(裏面参照)

Q 生徒へのメリットは？

A 大学見学・企業体験などが豊富にでき、一流の人の講演を聴く機会が増加し、大学がより身近な存在となるでしょう。教育課程の編成も自由度が高くなります。理系に特化した研究指定ですが、可能な限り全校生徒に対して機会を広げていきます。

昨年度の事業例

大学研修

- (1) 東京研修 東京大学研究室見学と科学未来館見学
- (2) 京都研修 京都大学研究室(本校卒業生勤務)見学と卒業生との懇談会

大学・研究施設・企業との連携

- (1) 特別授業 工学院大学 伊藤慎一郎先生(スポーツ工学・流体力学)理系
- (2) 大学・施設見学 兵庫県立大学・Spring8研修(説明と実験) 希望者

自然科学コースと明石市内の小中学校との連携

めいほく親子サイエンス教室 親子30組と本校15名生徒 参加

科学講演会の実施

宇宙航空研究開発機構(JAXA)チーフエンジニア・オフィス 岡田匡史氏
「日本の宇宙開発と次世代を支える高校生へのメッセージ」 全校生徒参加

次回は、昨年参加した、コンクールなどについて紹介します。

スーパーサイエンスハイスクール実施要項(文部科学省HPより)

文部科学省が指定する「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」は、未来を担う科学技術系人材を育てることをねらいとして、理数系教育の充実をはかる取り組みです。

SSHでは「科学への夢」「科学を楽しむ心」をはぐくみ、生徒の個性と能力を一層伸ばしていくことをめざしています。科学技術、理科・数学教育を重点的に行うSSHでは、平成14年度より大学や研究機関等とも連携して魅力的なカリキュラムを開発するなど、科学技術に夢と希望を持つ、創造性豊かな人材の育成に取り組んできました。また、SSH指定校を拠点校としての地域への成果の普及などを行っています。平成17年度指定校からは指定期間を3年間から5年間に延長し、将来国際的に通用する人材を育成するための取り組みや高大接続の観点を新たに加え、研究開発を行っています。

